

こんにちは、いたばし社協です。

いたばし社協だより

令和3年3月1日発行 vol.128

# My Town いたばし



社会福祉法人板橋区社会福祉協議会

〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号 板橋区情報処理センター内

TEL 03-3964-0235(代表) FAX 03-3964-0245

Eメール info@itabashishakyo.jp

ホームページ <http://www.itabashishakyo.jp>

編集・制作：有限会社エディタ企画

いたばし社協の新たな門出!!

それでも私たちは  
つながっている



社協職員も一体となってがんばりました

## いたばし 地域支え合いサミット 共同宣言を発信!

2020年12月18日 板橋区立グリーンホール 2階ホール

共同宣言採択進行を務めて  
いただいた菱沼幹男氏



分科会コーディネーターと報告者の方々

コロナ禍を乗り越えるために、  
板橋区の地域で活躍する各組織の  
代表が集まり、新しい地域の支え  
合いのあり方を提言し、その実現  
に向けての体制づくりを推進する  
会議「いたばし地域支え合いサミッ  
ト」を開催しました。



オンラインでも多くの方に  
参加していただきました



参加者の方々からも熱い  
メッセージをいただきました

### いたばし 地域支え合い サミット



坂本健板橋区長も「共同宣言に込めた  
みなさんの気持ちが、強いメッセージと  
なって発信されることを期待いたします」  
と挨拶

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、地域活動や福祉活動が制限され、地域が危機的状況に陥っています。今こそ、行政、福祉・医療・法律などの専門職、地域の主要組織が課題を共有し、打開策を協議し、新しい地域の支え合いのあり方を示すことが求められています。

今回の「いたばし地域支え合いサミット」では、板橋区の各地域、各組織の代表が集まって意見を交わし、コロナに屈せず、地域の支え合いのために連携・協働する体制を構築していくことを確認し、その思いを共同宣言として発信しました。

ここを出発点に、サミットに参加したすべての方が一体となって、地域づくり体制の推進が図られます。めざすのは、支え合いの基盤である、人と人、人と資源の「つながり」のさらなる強化。世代や分野を超えた「つながり」が、地域の一人ひとりの暮らしと生きがいを支えます。

中面特集で、「いたばし地域支え合いサミット 共同宣言」について詳しく紹介しています。



「つながりが大切」  
といたばし社協・  
相田義正会長

コロナ禍で苦しんでいる人がいます  
人に会うこと、外出することが  
大変な人もいます  
何かをやってみたくて、  
一歩を踏み出す勇気が  
ない人もいます  
専門職だって、辛いときもあります  
子どもや若者だからって、  
いつも夢や希望に  
満ち溢れてるわけでもないです  
自分ひとりでは、ちょっと無理かも  
だった、少し頼りましょう  
そんな、あなたで、いいです  
地域共生社会は、  
**あなたに、ちよっどいい** 社会  
だから、できることから始めよう



with コロナの新しい生活様式で進める地域づくりのため、  
メンバーのみなさんが熱い思いを込めて板橋区から発信した決意表明、  
**「いたばし地域支え合いサミット 共同宣言」。**  
共同宣言とサミットに向けて立ち上げた4つの分科会の  
“提言”をご紹介します。

提言

- 1 **子どもの健やかな成長を「支える」**  
子どもたちが安心していられる心の拠り所となる居場所が広がる地域で子どもたちを支えます。
- 2 **子どもの健やかな成長を「見守る」**  
子どもたちの声に耳を傾け、あたたかい声かけと優しいまなざしで子どもたちを見守ります。
- 3 **子どもの健やかな成長を「育む」**  
子どもは、社会の一員です。  
地域で愛情をもって子どもたちを育てます。

## 子ども分科会



コーディネーター  
長谷部比呂美氏

地域で「支え、見守り、育む」  
子どもが未来をつくる  
子どもの笑顔は  
地域のちから

# 「あなたにちよっどいい」

地域共生社会の実現に向けて できることから始めよう

## 一、あなたの気持ちに寄り添います

地域に寄り添い、諦めず熱い思いで取り組みます

## 一、あなたのできるを応援します

誰もが誰かの力になれる板橋 あなたの出番 みんなの出番

## 一、あなたの成長を支えます

子どもが未来をつくる 子どもの笑顔は地域のちから

## 一、あなたの思いをつなげます

お互いを認め合い、多様なつながりを築こう  
そのつながりを絶やすことなく次世代へ贈ろう

提言

- 1 **個別支援における連携**  
幅広い生活問題に対して切れ目ない支援を継続して行うために、  
多様な人々の連携による伴走支援の体制を整えます。
- 2 **地域支援における連携**  
地域ごとに、必要なときに支え合える仕組みづくりと  
互いに顔の見える関係づくりを進めます。
- 3 **地域共生社会に向けて**  
地域福祉コーディネーターが核となり、  
多様な人々が連携できるプラットフォームの構築に努めます。

## ネットワーク分科会



コーディネーター  
菱沼幹男氏

人と人とのつながりを  
板橋のレガシーに  
お互いを認め合い、多様なつながりを築こう  
そのつながりを絶やすことなく次世代へ贈ろう



様々な団体とのつながりを感じられる会議となりました



【ネットワーク分科会 構成員】※敬称略、五十音順

- 会田 麻治  
(支え合い会議第2層生活支援コーディネーター代表)
- 相田 義正  
(板橋区民生・児童委員協議会会長)
- 阿部 勲  
(板橋区老人クラブ連合会会長)
- 安藤 一恵  
(福祉の夢サロニールーナー(サロニール元気100！)代表)
- 内田 耕正  
(板橋区町会連合会会長)
- (代理)高橋 豊  
(板橋区町会連合会事務局)
- 坂本 寛  
(板橋区社会福祉法人施設等連絡会代表幹事)
- 田畑 文子  
(高島平おとしより相談センター所長)
- 菱沼 幹男 コーディネーター  
(日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授)
- 深町 聡子  
(いたばし福祉の森推進委員会委員)
- 久保田 義幸  
(板橋区子ども家庭部長)
- (代理)吉岡 利倫  
(板橋区子ども家庭部子ども貧困対策担当係長)
- 関根 真紀子  
(板橋区社会福祉協議会経営企画推進課地域福祉推進係長)
- 宮田 寛子  
(板橋区立幼保園協会会長、なす子幼稚園園長)
- 田中 裕  
(板橋区私立保育園協会会長、社会福祉法人藤花学園北野保育園長)
- 田邊 和子  
(児童福祉部会担当幹事会長、仲町地区民生・児童委員協議会会長)
- 中道 精司  
(主任児童委員部長、下赤塚地区主任児童委員)
- 長谷部 比呂美 コーディネーター  
(敬徳大学短期大学部こども学科教授)
- 平山 志保  
(上板橋町小学校支援地域本部 コーディネーター、小・中・小連上板橋第三中学校PTA会長)
- 藤村 行一  
(フットバンプいたばし代表)
- 八木 武寛  
(社会福祉法人新栄会宿所提供施設ふじみ施設長)
- 湯本 隆  
(板橋区教育委員会事務局地域教育担当部長)
- (代理)松原 秀幸  
(板橋区教育委員会事務局地域教育推進課地域連携係長)

## 専門職分科会



コーディネーター  
藤原佳典氏

いつも安心を感じられる  
顔の見えるつながりを  
地域に寄り添い、  
諦めず熱い思いで取り組みます

提言

- 1 **専門職同士が「つながります」**  
圏域を意識しながら、顔の見える関係と状況に応じて  
関わるべき専門職が結集できるネットワークを作ります。
- 2 **専門職が地域の不安や課題を「受け止めます」**  
どの機関の誰につながっても、専門職が地域住民に寄り添い  
ネットワークを活用して最善のチームができる仕組みを整えます。
- 3 **専門職が地域のつながりを「支えます」**  
公的な支援体制と専門職の結集した力によって、地域のつながりを  
創る時も維持する時も迅速に支援できる仕組みを作ります。

【専門職分科会 構成員】※敬称略、五十音順

- 洗 成子  
(公益財団法人愛世会愛誠病院医療相談室長)
- 加藤 勉  
(NPO法人みんなのたすけあいセンターいたばし代表)
- 坂本 寛  
(板橋区社会福祉法人施設等連絡会代表幹事)
- 鈴木 陽一  
(板橋区医師会理事、在宅地域医療部長)
- 土肥 尚子  
(東京弁護士会)
- 藤原 佳典 コーディネーター  
(東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム研究部長)
- 宮田 寛子  
(板橋区介護サービス全事業所連絡会代表)
- 本橋 喜代美  
(三園おとしより相談センター所長)
- 山口 悟  
(板橋区立障がい者福祉センター所長)
- 山下 沙織  
(いたばし生活仕事サポートセンター所長)
- 五十嵐 登  
(板橋区健康生きがい部長)
- (代理)福寿 容子  
(おとしより板橋福祉センター認知症施策推進係長)
- 佐々木 祐二  
(板橋区社会福祉協議会事業運営課事業推進係長)



提言について  
たくさんの方が  
出されました

## 地域活動分科会



コーディネーター  
加山 弾氏

みんなが地域の登場人物  
笑顔で元気に助け合おう！  
誰もが誰かの力になれる板橋  
あなたの出番 みんなの出番

提言

- 1 私たちは、隣人愛をはぐくみ、向こう三軒両隣に  
思いやりのある関係性を築きます
- 2 私たちは、すべての人の気持ちに寄り添い、  
居場所・役割・機会を創出します
- 3 私たちは、地域を愛し、住民を愛し、  
世代や立場を超えて協力し合う社会をつくります

【地域活動分科会 構成員】※敬称略、五十音順

- 阿部 勲  
(板橋区老人クラブ連合会会長)
- 上野 光雄  
(板橋区保護司会会長)
- 加山 弾 コーディネーター  
(東洋大学 社会学部社会福祉学科教授)
- 木田 孝雄  
(板橋区商店街連合会会長)
- 小林 英子  
(板橋区町会連合会副会長)
- 齊藤 敦子  
(NPO法人おとしより理事長)
- 高田 修一  
(一般社団法人板橋産業連合会理事)
- 長澤 重隆  
(板橋区民生・児童委員協議会会長職務代理)
- 祐津 喜久子  
(相談ボランティア「こたの会」会長)
- 松村 良子  
(NPO法人いたばし子育て支援・フラワー理事長)
- 宮崎 武彦  
(いたばし倫理法人会相談役)
- 渡邊 武  
(支え合い会議第2層生活支援コーディネーター)
- 森 弘  
(板橋区民文化部長)
- 磯部 英寿  
(板橋区社会福祉協議会経営企画推進課いたばし総合ボランティアセンター所長)



提言案をバネル化  
してわかりやすく

